

# 学校だより

ゆめは大きく

尾張旭市西の野町5丁目1番地 <https://www.owariasahi.ed.jp/asahi-e/>

尾張旭市立  
旭小学校  
第 5 号  
令和 8 年  
7 月 1 7 日

TEL 0561-53-2035

## 「本物」の体験と「問い」が、一生ものの知恵を育む

校庭の木々からは蝉時雨が降り注ぎ、夏本番です。4月のスタートから今日まで、子どもたちは新しい学級や仲間の中で、多くのことを学び、一步步成長してきました。保護者の皆様には、本校の教育活動への温かいご理解と多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ明日から子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。本校がグランドデザインで掲げる「子どもが自走できる学校(原っぱのような学校)」にとって、夏休みはまさに子どもたちが自分の人生という道のハンドルを握り、自由に走り出す絶好の機会です。

## ■「知識」を「知恵」に変える夏に■

教科書で得た知識は大切ですが、それはまだ「借り物の知識」に過ぎません。その知識を使い、実際に自分の目で見て、耳で聞き、肌で感じる体験を通して初めて、知識は一生奪われることのない「知恵」へと変わります。

「ヤマメは海に出なければ、大きなサクラマスになれない」と言います。生まれた川の中に留まっているだけでは、大きく成長することはできません。夏休みという大きな海へ飛び出し、学校という柵を超えた未知の体験に触れることで、子どもたちの心はたくましく、豊かに耕されます。

酷暑が続く中、外での活動には注意が必要ですが、バーチャルな世界だけでは得られない「本物」に触れ、「なぜ？」を調べてみる機会を大切にしてください。日常の何気ない体験の一つひとつが、子どもたちの将来を支える強固な「軸」となっていくます。

## ■「時間のご馳走」を味わう■

家族で過ごす豊かな時間を「時間のご馳走」と聞いたことがあります。

テレビやスマホを消して、今日の発見を語り合ったり、一緒に料理を作ったりする。そんな「ゆっくりとした時間」を家族で楽しんでください。時間は、自分のためだけに使うのではなく、周りの誰かのために使うことで、その価値はさらに高まります。

9月の始業式、ひと回り成長した子どもたちが、真っ黒に日焼けした顔で、たくさんの「発見」と「問い」を携えて登校してくることを、職員一同、心から楽しみにしています。校長 岩下 徹



たくましくなってきた稲

[illegible]

○ 夏休みの健康状況の確認について

今年度から夏休み中の出校日はありません。そのため、子どもたちの健康状況の確認は学習タブレットで行います。方法は、**8月17日～21日の間**にお子さん自身が「スクールタクト」で記入をします。具体的な内容は、お子さんに伝えております。もし、その期間内に回答がない場合は、電話連絡をいたしますので、ご承知おきください。

